



編集発行所 山形市鉄砲町 一丁目15-64 山形県立山形西高等学校 嚶鳴同窓会 電話 023-641-3504



会長 中原 えい子

潑刺とした後輩にエールを

嚶鳴同窓会会員の皆様には、常々母校の為同窓会の為に御協力を頂き、心より感謝申し上げます。

同窓会報に挨拶文を記す事になり、改めて一年の早さを思い知らされております。

今年の冬はことさらに暖かい日が続き、桜の開花も早く、例年の東京の開花時期と同じ様に四月七日には満開の桜花

の下新しい制服に身を包んだ初々しい新入生が顔を輝やか

せ入学式が行われました。半世紀以前の私達が通学した香

澄町の校舎、現在保健所や市民会館の処ですが、西側の校

門の前の道の両側には桜並木

がつつき校庭のグラウンドも大きな桜の樹に囲まれていた事

がなつかしく思い出されました。今年の卒業生の大学進学の一のワールドカップが行われ、

築いてくださった歴史と伝統に支えられながら、学習に部活動等に、意欲的に活動しております。進学に関しては、今春の卒業生の皆さんの大変な頑張りがあり、国公立大学 現役実合格者数、現役合格、そして難関大学への合格という三つを総合的に考えたとき、本校はじまっています。



同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃、本校教育の充実発展のためご支援ご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

私は、平成二年四月から四年間、本校に勤めさせていだき、再びこの四月から歴史と伝統に輝く本校に赴任し、責任の重さを感じています。生徒達は、諸先輩の方々が

連日テレビの放映に日本中が湧き立ちました。山形新聞の夕刊に西高サッカー部紹介の写真が掲載されました。県大会で優勝し東北大会にのぞむ練習に力一杯ボールをけり走り球を追う潑刺とした表情、大きな口をあけ笑い声がきこえてくる様な若さ溢れる顔、とても新鮮でした。

学校の西側の道路拡張による資料館古い同窓会館移転の工事が始まり縄文弥生の遺跡の発掘には生徒達も参加し古

代に肌でふれ勉強していると

の事です。机上の勉強に留まらず色々と御指導下さる先生

方の御努力に深い感銘を覚えます。又同窓会の協力が必

要になれば皆々様の御力添えを頂く事もあるかと存じます。

どうぞこれからも母校の為同窓会の為皆様の温かい御協力を心より御願ひ致します。

た部も七年ぶりに団体優勝を飾りました。テニス部、なぎなた部ともに、団体がインターハイ出場という快挙を遂げております。サッカー部の東減の施策が実行され、本校で

きた嚶鳴精神が脈々と息づいているのを感じます。全国的に少子化が進む中、本県でも高校再編整備、定員減の施策が実行され、本校で

名減の一年年二百四十名となりました。全員の対応策で、やむを得ないことではありますが、学校週五日制

の実施の中、本校の勢いが低下することのないよう、より一層努力をしていく所存です。今後とも、母校を温かく見守ってくださるようお願い致します。

更なる前進に向けて

学校長 高井 伸一

部も非常に良い成績を上げて学校全体が活気に満ちています。校内行事に対しても真剣に取り組み、明るく熱気につつまれた高校生活が展開されており、創立以来伝統として

平成十三年度の嚶鳴同窓会総会は、山々が紅葉に彩られた十一月十日(土)オーヌマホテルで開催されました。ご来賓をはじめ同窓生の皆様は早朝よりおみえになり、再会を喜びあう明るい笑顔や華やいた声、ロビーに溢れていました。

総会は、定刻十時、中條明子さん、斉藤良子さんの司会で始まりました。中原えい子会長、奥山武校長のご挨拶に続き、議長に堤佳子副会長が選任され、議事は滞りなく進行しました。

祝賀式典に移り、ご来賓を代表して、恩師の諏訪秀隆先生と遠藤俊久東京支部長よりご挨拶をいただきました。

お祝いを受けられた皆様を代表して、片岡憲恵様が当時としては珍らしかったバレーボールやスキートの授業等の高女時代の楽しい思い出を話して下さいました。

祝賀式典に移り、ご来賓を代表して、恩師の諏訪秀隆先生と遠藤俊久東京支部長よりご挨拶をいただきました。

新しい世紀への旅立ち

～平成13年度 嚶鳴同窓会総会～



アトラクションは、当番学年の鈴木千佳子さんの日本舞踊、長唄「雨の四季」でした。四季の移り変わりを雨の趣にのせ、江戸情緒たっぷり酒脱に踊って下さいました。

祝宴は、恩師横田光正先生の乾杯のご発声で始まり、同窓生の造る清酒「嚶鳴」が使われました。料理と会話の楽しい時間は瞬く間に過ぎて、新旧校歌を斉唱し、閉会を迎えました。

当番学年(昭和38・39年卒)の私達は、二十一世紀元年という記念すべき年の総会を担当させていただきました。

お祝いを受けられた皆様を代表して、片岡憲恵様が当時としては珍らしかったバレーボールやスキートの授業等の高女時代の楽しい思い出を話して下さいました。

祝宴は、恩師横田光正先生の乾杯のご発声で始まり、同窓生の造る清酒「嚶鳴」が使われました。料理と会話の楽しい時間は瞬く間に過ぎて、新旧校歌を斉唱し、閉会を迎えました。

当番学年(昭和38・39年卒)の私達は、二十一世紀元年という記念すべき年の総会を担当させていただきました。

お祝いを受けられた皆様を代表して、片岡憲恵様が当時としては珍らしかったバレーボールやスキートの授業等の高女時代の楽しい思い出を話して下さいました。

祝宴は、恩師横田光正先生の乾杯のご発声で始まり、同窓生の造る清酒「嚶鳴」が使われました。料理と会話の楽しい時間は瞬く間に過ぎて、新旧校歌を斉唱し、閉会を迎えました。

当番学年(昭和38・39年卒)の私達は、二十一世紀元年という記念すべき年の総会を担当させていただきました。

お祝いを受けられた皆様を代表して、片岡憲恵様が当時としては珍らしかったバレーボールやスキートの授業等の高女時代の楽しい思い出を話して下さいました。

祝宴は、恩師横田光正先生の乾杯のご発声で始まり、同窓生の造る清酒「嚶鳴」が使われました。料理と会話の楽しい時間は瞬く間に過ぎて、新旧校歌を斉唱し、閉会を迎えました。

熱気に包まれたワールドカップが終わって、漸く日本列島も落ち着きを取り戻したようです。なにしろそれまでサッカーのことなど何一つ分からなかったこの私までが、いっばしのサポーター気取りでTVの前に座り込んでいたのですから、サッカーの大好きな方々にとっては、大変なお祭りだったのでしよう。

W杯を通して世界の人々と好ましい交流があったことがたくさん報道されました。なかでもお隣の韓国ととても近い仲になったことが、私にとっては非常に嬉しいことでした。なにしろ私達と容姿がすっかり同じなのに、話す言葉が全く違うことに違和感を感じていた位なのです。

国際化の時代に英語の学習は勿論大事です。加えて隣の国の言葉も学べるようになって、もとは同根の民族同士でどんなに楽しい交流ができるようになることでしょう。

その昔アカシアの並木が育っていたという地に移転した母校は、体育・文化両面で活発な活動を展開し、更に県下有数の大学進学学校として発展しております。そして同窓生も、私達の誇りとする嚶鳴女声合唱団を始め、多くの方々が各地で活躍されています。

その同窓生から母校でいま学んでいる皆さんまで太い絆で結ばれ、これからも一層発展するように祈りたいと思えます。(玉田アサ)

祝宴は、恩師横田光正先生の乾杯のご発声で始まり、同窓生の造る清酒「嚶鳴」が使われました。料理と会話の楽しい時間は瞬く間に過ぎて、新旧校歌を斉唱し、閉会を迎えました。

当番学年(昭和38・39年卒)の私達は、二十一世紀元年という記念すべき年の総会を担当させていただきました。

お祝いを受けられた皆様を代表して、片岡憲恵様が当時としては珍らしかったバレーボールやスキートの授業等の高女時代の楽しい思い出を話して下さいました。

祝宴は、恩師横田光正先生の乾杯のご発声で始まり、同窓生の造る清酒「嚶鳴」が使われました。料理と会話の楽しい時間は瞬く間に過ぎて、新旧校歌を斉唱し、閉会を迎えました。

当番学年(昭和38・39年卒)の私達は、二十一世紀元年という記念すべき年の総会を担当させていただきました。

お祝いを受けられた皆様を代表して、片岡憲恵様が当時としては珍らしかったバレーボールやスキートの授業等の高女時代の楽しい思い出を話して下さいました。

平成14年度 総会のお知らせ

と き：11月17日(日) 午前10:30～
と ころ：オーヌマホテル (山形市)
会 費：5,000円

山形県立山形西高等学校 嚶鳴同窓会総会

2002年11月17日(日) 10:30開会
オーヌマホテル(山形市)

祝宴は、恩師横田光正先生の乾杯のご発声で始まり、同窓生の造る清酒「嚶鳴」が使われました。料理と会話の楽しい時間は瞬く間に過ぎて、新旧校歌を斉唱し、閉会を迎えました。



山口 尚先生

「恩師とふれあう」
探究心あふれる
少年のような笑顔の先生

アジア初開催のサッカーW杯で、日本代表の活躍に因中が沸いた六月、上山市の御井戸丁にある、緑に囲まれた純和風の佇いのお宅に伺いました。広いお庭には、大中小の草木が所狭しと育ち、深緑のさわやかな香りが満ちておりました。自然の林に在るよう

で、しばらくの間、時の経つのを忘れて先生が説明して下さる言葉に耳を傾けていました。池には糸トンボが、また木の上には野鳥の姿もあり、西高で理科の先生として「白衣と手ぬぐい」を身につけられ、常に自然体で私たちに接して下さった先生のお人柄は、こういう環境で育まれたような気がいたしました。おうちのの中に入ると、先生手作りのお茶碗でお抹茶を点てて下さいました。北大の学生の頃から音楽・絵画・陶器・写真等芸術・文化に関心をもち、西高で前田春治先生、阿部昌司先生、高橋勇先生を

始め多くの素晴らしい先生と一緒したことが、現在の山口先生の人生に、大きな財産となっているそうです。当時の西高生の印象を伺うと、「素直でいい娘さんばかりで、怒った記憶もないね。ただ初めての女子高勤務で服装には気を使ったのを覚えている。女子生徒は物理など一般的に苦手と言われているが、キラリと光るものを持っている生徒が多かったね。」と西高には多かったね。どうも、あの頃の白衣姿の先生は、研究者としての印象が強く残っています。授業の後に三年間、山形大学に通われて、後に学長になられた久佐守先生からご指導を受けられ、幾つもの論文を「動物学雑誌」などに発表されたそうです。やはり、山口先生は「白衣」のイメージ通り、いつも勉強をされていたんですね。今回も、顕微鏡に偏光グラスを差し込んでビタミン等を撮影された写真を、「少年のよ

母校の近況報告に盛大な拍手と笑いと

嚶鳴同窓会東京支部総会

平成十四年度嚶鳴同窓会東京支部総会が六月三十日、東京プリンスホテルで開催されました。出席者は二百九十名、恩師の日野頭正先生、菅井佑正先生、また本部から高井伸一校長先生はじめ役員の方々のご参列をいただきました。西高の現況について校長先生より、勉学の優秀さはもちろん、各クラブともに県内外ですばらしい成績を挙げているとの嬉しいご報告。また、来賓の先生方や堤佳子副会長、事務局の鈴木専絵先生が語られたふるさと情報の数々。今日も嚶鳴の伝統がしっかりと



平成14年 嚶鳴同窓会東京支部総会

第二部懇親会は、神尾ひさるさんの四季「メドレー」最後にも全員で大きな歌声。嚶鳴パワーに包まれた一日となりました。佐藤美智子

今回のエンターテインメントは、弁護士佐藤むつみさん(昭四十四年卒)の講演。現役まっ只中のお話、時代を実感することができました。そして嚶鳴女声合唱団の「ふるさと」の四季「メドレー」。

「1+1はー」と言う写真屋さんの声に「2+1」と答えてパチッ。ニコニコ顔になった五十一名の古希の会は、和やかに開幕しました。「人生七十、古来稀也。」という唐の詩人、杜甫の詩の一句から七十歳を古希と言うようになったと

節目の会となったので幹事七名が賑やかな心に残る会にしたいと寄り寄り計画しました。日本の宿、古窯の大ホール「紅の花」にセットされた九つの円テーブルに六人ずつゆったり席につきま

わがクラス会

古希を迎えて(一九会)

しかし稀という字は当用漢字から消え希になつて

た。Iさんのお祝いの詩吟、Hさんの舞踊、なつメロの合唱カラ

で、七十歳まで生きるのが稀でなくなつた今日、七十代を希望を持って生きることにしようという意味づけしました。

オケ、会場を廻つた花笠おどり楽しい雰囲気の中に二時間半があつたという間に過ぎました。

それにしても、戦中戦後の食糧難で、成長期の十代前半、栄養どころか、ご飯すらろくに食べられず、さつま芋のつ

次回、郡山の磐梯熱海でやるということになり、幹事を引受けてくれたTさんにパトナタッチして二年後の再会を楽しみに、翌朝散会となりました。

に食べられず、さつま芋のつ



鈴木 貞

常盤木に寄りて

嚶鳴女声合唱団創立30周年記念演奏会を終えて



新世紀が開けた二〇〇一年十月二十二日、私も嚶鳴女声合唱団は山形テルサにおいて創立三十周年記念演奏会「常盤木に寄りて」を開催させていただきました。「水のいのち」を作詩なさった詩人高野喜久雄氏は、演奏会に「さまざま困難を乗り越えて、まさに嚶々と励まし合い、歌い続けてついに三十

歴史なのです。その枝に集い歌い、いつのまにか年齢差も越えて「生涯の仲間」として共に一つの音楽を創りあげていく喜び、充実感に満たされてきた歳月。そして今ここに

年、『常盤木に寄りて』はいま何と美しい充足と確信の響きでしょうかと寄せて下さりました。秋の落葉の時も降りしきる雪の中でも緑の葉を茂らせる常緑樹。喬木に遷り嚶々と鳴く」とあるように、多くの鳥をその枝に休ませどつしりと大地に根を張る緑の木は、私達にとって故郷山形であり、百年余に及ぶ母校の

鈴木 春美

高き理想を掲げて!

昭和32年卒 阿部 典子

四二九六票。一九九九年春の統一自治体選挙で私に寄せられた票数です。それまで子どもたちから大いなるパワーを貰いながら、心弾ませ教壇に立っていた一中学校教師の身から一転して、山形市議会議員というステータシに立つことになってしまいました。

同参画推進条例が山形県でもようやく制定され、六月二八日から施行されました。男女がお互いに尊重しあい、あらゆる場における意思決定の権利と責任を持つことができる社会の形成のために、支持して下さる多くのみなさんと共に私も力を尽さねばと思っています。

四〇人中二名の女性議員の一人、よく女性初の〇〇〇所属し総務常任委員会委員長、議会報副委員長、河川環



境特別委員会委員等で活動しています。特に議員になってから嚶鳴同窓会の方々から声をかけていただき感謝の念でいっぱいです。膨大な想いと力が込められている山形西高百年史を手に、頁をめくる毎に、また同窓会報に記されている各方面で御活躍の方々

の近況を拝見するにつけ、私の最初の意思決定で山形西高を選択したこと、そして、伝統ある嚶鳴の会員であること誇りに思っております。

「日本語の研究をなぜイギリスで?」という質問を時折受けるが、会話分析はもとも英語会話の研究として発展してきた学問だからである。例えば英語の授業では「How re you?」に対して「Fine」と答えるものだと教わるが、英語圏で生活してみると、実際には「Fine」以外の答え方がたくさんあるということにすぐ気が

がつく。その「How re you?」が出てくる会話を数多く集めて分析してみる。すると、「Fine」以外の答えの時、例えば「I've got a cold.」「風邪引いちゃったのよ」などと、会話がそこからどうして風邪を引いたのかという新しい話題に広がっていくことがわかる。つまり「Fine」という答えは、本当に体調が「fine」なのかどうかには拘わらず、会話を発展させないための一種の方略として使われているのだ。これはほんの一例だが、無秩序に見える会話が実はとてもシステマティックなものであることを生の会話をデータにして証明していくのが会話分析である。何気ない会話の断片にひそむ意外なおもしろさに驚かされ、時にはあまりの複雑さに頭を抱えながら博士論文の完成を目指す毎日である。

何気ない会話の魅力に魅せられて

平成4年卒 鈴木 佳奈

高校を卒業して十年余り、当時の友人達がばりばり動いたり結婚したりしている中、「まだ学生をしている」と言うのには多少の勇気がある。国語や英語など言葉に関わる

いは自分を生かす場として大いに役立ったと言えるでしょう。

昨年五月、西高時代からの仲間四名と共にワシントン、ニューヨーク、ナイアガラと念願の「還暦記念旅行」を致しました。私は9・11のテロ事件の影響もあって今年一杯で画廊を閉めることに決めました。常に現在を出発点としてクリエイティブに生きていきたいと思っています。そして、来年の春にはこれまで私の勝手を見守ってくれたやさしい夫と共に懐かしい母校を訪れてみたいと思っています。

ワシントン

日米現代美術の掛け橋

渡米を機に、主婦から転身

昭和35年卒 奥田 輝子

一九七七年夫の転勤で子連れでアメリカの首都ワシントンに引っ越しました。美術と関わるきっかけとなったのは82年に仕事の都合で思いがけ

ずアメリカに永住することになり、「いつまでもお客さん気分ではられない」と知人の紹介でワシントンの画廊に勤める機会を得たことです。日本は折からの好景気でアメリカの現代絵画が飛ぶように売れている時期でした。この期間に日本政府などから大統領

をはじめとするアメリカの要人に贈られた美術品の価値を鑑定して国庫におさめるホワイトハウスの贈り物鑑定官に任命されたのを始め、その後

の仕事を役に立つ貴重な経験が出来ました。87年美術コン

サルタントとして独り立ちし、アメリカの画家を日本に紹介するプロモーターの仕事などで日米間を頻りに行き来するようになり、95年53歳の時「日本の実力のある現代作家が海外での展示を通じてより多くのチャンスに恵まれて欲しい」と、日本画を始め油絵、陶芸、造形など日本現代作家の個展を開催するギャラリー「オクダイナターナショナル」を開設しました。若い頃には思っても見なかった展開になった画廊経営も作家に光を当てるだけでなく、ひ

テヘランから帰って

イスラム教の規則で女性は九歳から外出時にコートとスカーフ、もしくはチャドルと呼ばれる布を着用し、肌の露出に気を付けなければなりません。コートの内側で派手な服を着たり、女性たちは上手にお洒落を楽しんでいます。最近ではハータミー政権の下で自由化が進み、コートの丈が短くなったり、カップルが手を繋いで歩いたり大きな変化が見られます。

テヘランは地下鉄が一部開通していますが、市民の足は主にバスと乗合いタクシーで



が一つ快適で、一番好きでした。とても世話好きな人たちです。時にはそれがとても面倒だったりもしました。しかし、東京で生活している今、そんなイラン人のことが懐かしく思い出されます。

イランから帰国して、言葉も通じない国にいた緊張が次第に解けていくのを感じました。日本の空気を吸い、日本の米を食べることがこれ程嬉しく感じたことは、生まれて初めてのことです。私は、首都テヘランに一年半程滞在しました。人口八百万人を超えるテヘランは、想像以上に都会でした。夏は四十度を超えるカラカラに乾燥し、冬は毎年のように雪が降ります。山形育ちの私には、テヘランの冬

が一つ快適で、一番好きでした。とても世話好きな人たちです。時にはそれがとても面倒だったりもしました。しかし、東京で生活している今、そんなイラン人のことが懐かしく思い出されます。

イラン人は親切というか、とても世話好きな人たちです。時にはそれがとても面倒だったりもしました。しかし、東京で生活している今、そんなイラン人のことが懐かしく思い出されます。

イラン人は親切というか、とても世話好きな人たちです。時にはそれがとても面倒だったりもしました。しかし、東京で生活している今、そんなイラン人のことが懐かしく思い出されます。



写真中央が森島さん一家

写真中央が森島さん一家

写真中央が森島さん一家

写真中央が森島さん一家

写真中央が森島さん一家

写真中央が森島さん一家

写真中央が森島さん一家

お気軽に近況をお寄せ下さい
宛 先: 〒990-2492 山形市鉄砲町1-15-64
山形西高校嚶鳴同窓会
会報「同窓生からのお便り」欄
お願い: 卒業年度、住所、電話番号をご記入の上お送り下さい。
問合せ: Tel 023 (641) 3504
山形西高内同窓会報担当まで

- ご冥福をお祈り申し上げます
- 鎌田(佐藤)日出子(昭16高女)
- 前田(鈴木)有子(昭22高女)
- 千歳(柴田)蔵子(昭6高女)
- 堀米(奥山)弘子(昭32専)
- 志藤(江)ちえ子(昭20高女)
- 遠藤(深瀬)イソ(昭11高女)
- 大沼(斎藤)よし(昭26高女)
- 斎藤(岡崎)やよ子(昭7高女)
- 小笠原(鈴木)きく乃(大3高女)
- 森谷(庄司)陽子(昭29高女)
- 佐藤(妹尾)よ志(昭5高女)
- 井田(井田)タミ子(昭15高女)
- 島貫(豊野)よね(昭7女師部)
- 小川 サタ(昭7女師部)
- 佐々木(小松)きよ子(昭2高女)
- 橋本(高橋)ヒデ(昭9高女)
- 武田(茂木)とみ(昭10高女)
- 阿部(斎藤)きよ(昭15女師部)
- 鈴木(藤田)光子(大14女師部)
- 沼口(新田)純子(昭20高女)
- 武蔵(駒谷)季(昭14女師部)
- 尾原 吉(昭19高女)
- 大江(杉村)恭子(昭18高女)
- 伊東(伊東)タカ(昭16女師部)
- 木村(大場)喜代(昭16高女)
- 木村(富塚)みね(昭10高女)
- 長谷川(庄司)俊子(昭10高女)
- 大河原(斎藤)ゆき(昭6高女)
- 三浦(太田)セツ(昭2高女)
- 阿曾(後藤)千枝子(昭36西高)
- 松田(吉田)鄙子(昭36西高)
- 工藤 貴美子(昭15高女)
- 伊藤(工藤)尚子(昭15高女)
- 土屋(吉田)悦子(昭11高女)
- 遠藤(近藤)静子(昭13高女)
- 辻(斎藤)久美子(昭54西高)
- 熊谷(鈴木)雛(昭5高女)
- 新関(細谷)チヨ(大14高女)
- 高橋(丹野)まさ(昭19高女)
- 岩井(遠藤)文子(昭16高女)
- 青山(青山)圭子(昭30西高)
- 吉田(吉田)恵子(昭17女師部)
- 月輪(角張)智子(大15高女)
- 柏倉(木川)とき(昭3高女)
- 長岡(和田)喜代子(昭5高女)

平成13年度経常費決算

1 収入の部

(単位:円)

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 決算額, 増減(Δ), 摘要. Rows include 入会費, 会費, 雑収入, 計.

2 支出の部

(単位:円)

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 決算額, 残額, 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, 記念品費, 印刷発行費, 事務費, 通信費, 慶弔費, 交通費, 諸費, 予備費, 計.

3 差引残高

総収入 総支出 差引残高
2,156,132円 - 2,065,307円 = 90,825円

平成14年度経常費予算

1 収入の部

(単位:円)

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 本年度予算額, 増減(Δ), 摘要. Rows include 入会費, 会費, 雑収入, 計.

2 支出の部

(単位:円)

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 本年度予算額, 増減(Δ), 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, 記念品費, 印刷発行費, 事務費, 通信費, 慶弔費, 交通費, 諸費, 予備費, 計.

平成13年度嚶鳴同窓会基本金決算

1 収入の部

(単位:円)

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows include 前年度繰越金, 前年度経常費残金, 総会残金, 総会祝い, 14年入会金・維持会費, 石坂先生より, パッチ立替え, 利子.

2 支出の部

16,862,307

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows include 13年入会金・維持会費, 13年総会補助, 14年総会補助, 資料展示棚, 牛置物(記念品), 風呂敷(記念品).

3 差し引き残高

16,862,307 - 2,217,190 = 14,645,117

○会報担当校内理事 鈴木 尋絵
○会報編集委員 中村 郁, 松浦 英子, 鈴木 眞, 玉田 アサ, 長岡 玲子, 青木 智子, 佐々木 智子

第27号の訂正とお詫び
昨年度会報、第27号に掲載の「平成12年度総会」の記事に誤りがございました。喜寿の代表挨拶は大場トシ様より頂戴致しましたが、初版発行時の会報では大内功子様のお名前になっておりました。大場トシ様、大内功子様をはじめとし、関係の皆様には大変申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。

平成13年度会務報告

平成13年 5月9日(水) 平成12年度会計監査(校長室)
5月17日(木) 第1回評議員会
6月上旬 会報発行準備
6月24日(日) 東京支部総会(東京プリンスホテル)
6月25日(月) 創立記念日・校内合唱コンクール
8月10日(金) 第2回評議員会・クラス幹事会
11月10日(土) 同窓会総会(オーヌマホテル)
平成14年 2月28日(木) 同窓会入会式

平成13年度 維持会費納入状況

1. 平成13年度(2001年4月~2002年3月)に納入されたもの

平成12年度(2000年度)またはそれ以前の分 (延べ10クラス分 30,000円)

西高 S42 1組 仁藤 朗子(H12)
S48 4組 木村 亮子(H11.12)
S61 6組 鶴岡 敦子(H6~12)

平成13年度(2001年度)分 (103クラス分 309,000円)

女師 S18 一部 五十嵐 テル子 S31 4組 倉 金 宓 子
高女 S16 1組 鈴木 ひさ子 S32 1~4組 阿 部 典 子
2組 青 山 八重子 S34 1組 加 藤 静 子
S17 1組 竹 谷 た か 2組 中 村 郁
S18 1組 川 瀬 晴 子 3組 日 野 紀 子
2組 高 柳 啓 子 4組 伊 藤 美 保
S19 1~2組 鈴木 鶴 子 S35 1~5組 鈴木 邦 子
山路 百合子 S36 1~5組 長 岡 玲 子
S20 5年卒 1組 菅 原 タ カ S37 1組 大 澤 敏 子
2組 阿 部 英 子 2組 田 口 き み 子
3組 小 嶋 綾 子 4組 樋 渡 由 紀 子
4年卒 1組 中 原 え い 子 5組 青 山 尚 子
2組 渡 辺 絹 子 S38 1~5組 吉 田 和 子
3組 丹 野 静 枝 S39 1~5組 武 田 美 津 子
S21 4年卒 橋 詰 絢 子 S40 1組 菅 野 ふ み
S22 5年卒 橋 詰 絢 子 S42 1組 仁 藤 朗 子
S22(4卒)・23・24 阿 部 明 子 2組 東 海 林 園 子
S23~25 大 風 き く 4組 中 村 眞 規 子
南高 S26 1組 細 谷 貞 子 S43 1~6組 松 永 み ち 子
2組 土 屋 幸 子 S46 1~6組 青 木 智 子
3組 曾 根 田 馥 子 S48 4組 木 村 亮 子
4組 加 藤 ワカ子 6組 斎 藤 ゆ た か
S27 1~5組 安 藤 朋 子 S53 1組 佐 藤 圭 子
S28 1~4組 菅 野 節 子 3組 富 樫 京 美
S29 1組 星 幸 子 S55 1~6組 武 田 美 奈 子
西高 S30 1~4組 大 塚 秀 子 S58 6組 鶴 岡 敦 子
S31 1組 松 浦 英 子 S61 4組 桑 山 久 爾 子
2組 西 村 仙 子 荻 野 千 亜 紀
3組 三 浦 直 子

平成14年度(2002年度)以降分として前納されたもの (延べ6クラス分 24,000円)

西高 S29 3組 吉田 正子(H14)
S58 6組 鶴岡 敦子(H14~20)

(2001年4月~2002年3月納入合計 30,000+309,000+24,000=363,000円)

2. 平成13年3月までに平成13年度分が納入されているクラス

(納入者氏名省略)

高女 S17 2組 S51 1組 H11 全クラス
南高 S29 2・3・4・5組 H4 全クラス H12 全クラス
西高 S33 全クラス H5 全クラス H13 全クラス
S45 1~5組 H6 全クラス
S47 1~6組 H7 全クラス
S48 5組 H8 全クラス
S49 1・2・4・5組 H9 全クラス
S50 2・3・5・6組 H10 全クラス

嚶鳴同窓会評議員

相 澤 栄 顧問 昭14 高女36 松 浦 英 子 評議員 昭31 西高2
大 宮 文 子 顧問 昭16 高女38 片 桐 ユキ子 評議員 昭32 西高3
高 井 伸 一 校長 昭20 高女42 山 田 勝 子 評議員 昭33 西高4
中 原 えい子 会長 昭20 高女42 中 村 郁 評議員 昭34 西高5
堤 佳 子 副会長 昭35 西高6 鈴 木 邦 子 評議員 昭35 西高6
鈴木 公 子 副会長 昭32 西高3 長 岡 玲 子 評議員 昭36 西高7
遠 藤 倭 久 専務 昭30 西高1 石 川 博 子 評議員 昭38 西高9
佐 藤 義 子 専務 昭29 南高4 武 田 美 津 子 評議員 昭39 西高10
竹 谷 た か 評議員 昭17 高女39 菅 野 ふ み 評議員 昭40 西高11
赤 間 三喜子 評議員 昭16 高女38 佐々木 智 子 評議員 昭41 西高12
小 林 和 子 評議員 昭18 高女40 仁 藤 朗 子 評議員 昭42 西高13
稲 村 ハナ子 評議員 昭19 高女41 鈴 木 よし子 評議員 昭43 西高14
玉 田 ア サ 評議員 昭21 高女43 清 野 和 子 評議員 昭44 西高15
柏 川 タカ子 評議員 昭24 高女46 青 柳 妙 子 評議員 昭45 西高16
鈴木 眞 評議員 昭25 四高2 青 木 智 子 評議員 昭46 西高17
小 松 テル子 評議員 昭26 南高1 富 樫 由 美 子 評議員 昭57 西高28
安 藤 朋 子 評議員 昭27 南高2 榎 森 房 評議員 昭 4 高女27
菅 野 節 子 評議員 昭28 南高3 金 谷 睦 子 監 事 昭25 四高2
平 田 洋 子 評議員 昭29 南高4
佐 藤 伶 子 評議員 昭30 西高1